

令和6年度 神奈川県相談支援従事者

初任者研修 募集案内

令和6年度の相談支援従事者研修は、下記のとおり実施します。

1コース 講義：8月23日・26日 演習：10月16日（水）～12月13日（金）
2コース 講義：9月3日・4日 演習：10月23日（水）～12月26日（木）
※各コース9日間。うち映像配信日（1～2日間）については、9月上旬頃配信予定です。なお、演習コースに分けて実施します。（詳細）別紙1参照。

カリキュラム・申し込み方法等の詳細については以下の「令和6年度神奈川県相談支援従事者初任者研修実施要領」を御覧ください。



令和6年度 神奈川県相談支援従事者 初任者研修 実施要領

1 目的

障害者総合支援法に基づく相談支援に従事する者が、地域の障がい者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の支援技術を習得することを目的とします。

2 実施主体

神奈川県

「特定非営利活動法人 かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク（以下、「事務局」という。）」を事務局として実施します。

3 日程・会場（＜参考＞参照）

- (1) 1コースの講義 日程：令和6年8月23日（金）・26日（月）
会場：小田原合同庁舎（小田原市荻窪350-1）
2コースの講義 日程：令和6年9月3日（火）・4日（水）
会場：藤沢市民会館（藤沢市鵠沼東8-1）

(2) 全コース共通講義（映像配信）

e ラーニングシステムにおいて配信する講義映像の視聴により講義を実施します。配信については、9月上旬頃を予定しています。受講生は、映像配信を一定期間いつでも視聴可能です。

(3) 1 コースの演習 日程：令和6年10月16日（水）

令和6年10月17日（木）

令和6年11月13日（水）

令和6年12月12日（木）

令和6年12月13日（金）

会場：小田原合同庁舎（小田原市荻窪 350-1）

2 コースの演習 日程：令和6年10月23日（水）

令和6年10月24日（木）

令和6年11月18日（月）

令和6年12月25日（水）

令和6年12月26日（木）

会場：厚木商工会議所（厚木市栄町 1-16-15）

4 カリキュラム（別紙 1 参照）

※「指定計画相談支援の提供に当たる者として厚生労働大臣が定めるもの」（平成 24 年厚生労働大臣告示第 227 号）改正（R1.10）に伴い、相談支援従事者研修（初任者研修・現任研修）は、令和 2 年度から新カリキュラムに基づき実施しています。

※令和 6 年度より、厚生労働省が定めるカリキュラムに加えて、神奈川県独自のカリキュラム（令和 5 年度までは「プレ研修」として実施していた内容。）を再編成し、一体的に研修を実施します。

5 定員 各コース 100 名程度

6 受講対象者

次の（1）から（3）のいずれかに該当する者

（1）指定相談支援事業者（指定特定、障害児、指定一般）において今年度又は来年度に相談支援専門員の業務に従事しようとする者又は指定相談支援事業者の指定申請を予定している事業所の従事者※

（2）相談支援に従事する市町村職員

（3）その他県が必要と認める者

※ 今年度又は来年度に相談支援業務に従事する予定の者を優先します。

<留意事項>

- ア 希望コースを選択していただきますが、ご希望に沿えない場合があります。
- イ 講義・演習・実習の全て受講可能な者を受講対象とします。
- ウ オンデマンド講義後はレポートを提出していただきます。具体的な提出方法等については、受講決定後にお知らせします。
- エ 横浜市、川崎市においては、それぞれ研修を実施するため、両市所管区域に所在する事業者等は、本研修の対象としておりません。

相談支援専門員として従事するためには、本研修の修了と実務経験が必要です。必要な実務経験年数等については、別紙「相談支援専門員の実務経験要件」を御参照ください。

7 受講者の推薦・申込み

(1) 受講希望者

「令和6年度神奈川県相談支援従事者初任者研修受講申込書」（以下、「受講申込書」という。）に必要事項を記入の上、事業所が所在する各市町村障がい福祉主管課に、同課が定める日までに提出し、申し込んでください（各事業所については、事業所の所在する市町村から申込締切日の通知があります。）。

また、同一法人内から複数人申し込みを行う場合、法人内で受講優先順位を決定し、その旨ご記入ください。

(2) 市町村

受講申込みのあった6（1）及び（2）に掲げる対象者のうち、本研修の受講が必要と認められる者の受講申込書を市町村の受講優先順に取りまとめ、令和6年7月22日（月）（必着）までに、事務局あてに受講申込書（Excelのフォーマット）をメールにて提出してください。（提出先のメールアドレスは、下記参照。）

※ 申込み締切後の提出は、受付はできませんので、御留意ください。

8 受講者の決定

- (1) 受講希望者が定員を上回った場合は、選考により受講者を決定します（先着順ではなく、法人等及び市町村から提出された受講優先順位、今年度又は来年度に相談支援業務に従事する予定があること等を参考に選考を行います。）。

- (2) 受講決定（受講の可否及び受講日程）については、事務局から7月末日までに書面で通知予定です。

※ 受講決定後、受講コースならびに受講者の変更はできませんので御留意ください。

9 修了証書の交付、修了者名簿の管理について

- (1) 本研修の全日程を修了した方に修了証書を交付します。
- (2) 県は、研修修了者名簿（修了証書番号、氏名、生年月日、所属等）を管理します。また、事業所所在地の市町村に研修修了者の情報を提供します。

- (3) 動画配信を視聴していただくに当たり、日本相談支援専門員協会の e ラーニングシステムを使用します。使用に当たり、日本相談支援専門員協会に受講者情報を提供することがありますので、あらかじめ御承知おきください。

10 相談支援業務従事状況調査の実施

- (1) 本研修の修了者を対象に、令和 7 年度に標記調査を実施し、相談支援業務への就業状況を確認させていただく予定です。
- (2) 調査実施に当たっては、修了者あてに調査票を送付する予定です。

11 受講料及び資料代について

9,000 円

支払方法等詳細は、受講決定通知とともに御案内します。

※ 会場までの交通費その他についても、受講者負担とします。

※ 振り込まれた受講料及び資料代は、いかなる理由があっても返金致しません。

12 その他

- (1) 遅刻及び早退は、欠席とみなします。修了証書を交付できませんので、御注意ください。通勤時間帯による混雑や天候等を考慮の上、余裕を持って御来場ください。
- (2) 受講態度が著しく悪く、繰り返し注意された方には修了証書を交付できない場合がありますので、御注意ください。
- (3) 受講に当たり、障がい等を理由に合理的な配慮を必要とする方は、受講申込書の所定欄に記載してください。なお、合理的な配慮を行うに当たり、直接状況をお伺いするため、御連絡することがあります（その場合、事務局から御連絡します。）。
- (4) 御来場の際は、公共交通機関を利用してください。
- (5) 開講日に、自然災害（台風等）及び事故等が発生した場合、開講しない場合があります。なお、台風等により開講しない場合は、原則開講前日の 17 時頃、ウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ」にその旨を掲載しますので、御確認ください（<https://www.rakuraku.or.jp/shienhi/>）。

【受講申込書の送付先】

《受講希望者》

事業所の所在する市町村の障がい福祉主管課

※ 受講希望者は必ず市町村が定める申込受付期間内に市町村に申し込んでください。

《市町村申込み専用》

指定したフォーマットを事務局へ提出してください。

市町村提出メールアドレス support@kcen.or.jp

(問合せ先)

〒243-0018 厚木市中町4-9-17 原田センタービル6階

特定非営利活動法人

かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク事務局

電 話 (046) 206-7265

(本研修の受講資格要件及び制度に関する問合せ先)

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課

企画グループ 藤岡・栗山

電 話 (045) 285-0528

ファクシミリ (045) 201-2051

研修会場の御案内

令和6年度神奈川県相談支援従事者初任者研修受講者の皆様

研修会場は、以下のとおりですので、御確認ください。

1コース【1・2日目、5～9日目】

神奈川県小田原合同庁舎

- 1日目 令和6年8月23日（金）
- 2日目 令和6年8月26日（月）
- 5日目 令和6年10月16日（水）
- 6日目 令和6年10月17日（木）
- 7日目 令和6年11月13日（水）
- 8日目 令和6年12月12日（木）
- 9日目 令和6年12月13日（金）



〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪350-1

<交通の御案内>

小田急線「小田原駅」西口から徒歩約13分

※ご来場には公共交通機関をご利用ください。

※会場内の指定した場所での飲食は可能（ゴミはお持ち帰りいただきます）。

2コース【1・2日目】

藤沢市民会館

1日目 令和6年9月3日（火）

2日目 令和6年9月4日（水）



〒251-0026 神奈川県藤沢市鵜沼東8-1

<交通のご案内>

JR・小田急線「藤沢駅」から徒歩10分

江ノ電「石上駅」から徒歩7分

江ノ電バス「県合同庁舎前」から徒歩1分

※ご来場には公共交通機関をご利用ください。

※会場ホール内での飲食は可能。ロビーでの飲食はできません（ゴミはお持ち帰りいただきます）。

2コース【5～9日目】

厚木商工会議所

5日目 令和6年10月23日（水）

6日目 令和6年10月24日（木）

7日目 令和6年11月18日（月）

8日目 令和6年12月25日（水）

9日目 令和6年12月26日（木）



〒243-0017 神奈川県厚木市栄町1-16-15

<交通の御案内>

小田急線「本厚木駅」より北口から徒歩10分

※会場ロビーでの飲食は可能。会場ホール内の飲食はできません。（ゴミはお持ち帰りいただきます）。

令和6年度 神奈川県相談支援従事者初任者研修カリキュラム

	日程及び場所	時 間	カリキュラム
1日目	<1コース> 日時: 令和6年8月23日(金) 会場: 小田原合同庁舎 <2コース> 日時: 令和6年9月3日(火) 会場: 藤沢市民会館	13:00～13:15	【開講・オリエンテーション】
		13:15～14:45	【講義】 相談支援概論、意思決定支援
		14:45～15:00	休憩
		15:00～16:30	【講義】 ケアマネジメントプロセスの基本的理解、職種間連携と地域支援
		16:30～16:45	事務連絡
2日目	<1コース> 日時: 令和6年8月26日(月) 会場: 小田原合同庁舎 <2コース> 日時: 令和6年9月4日(水) 会場: 藤沢市民会館	10:00～10:10	【オリエンテーション】
		10:10～12:10	【講義3】ケアマネジメントの実践 本人中心支援、ケアマネジメントプロセス及び実践技術
		12:10～13:10	休憩
		13:10～16:40	【演習】ケアマネジメントの実践 本人中心支援、ケアマネジメントプロセス及び実践技術
		16:40～17:00	事務連絡

	日程及び場所	時 間	科 目
3日目 4日目	映像配信 (9月上旬配信予定)	詳細及び視聴方法は 受講決定通知に掲載し ます。	【講義1-1】相談支援概論 相談支援の目的
			【講義1-2】相談支援概論 相談支援の基本的視点Ⅰ
			【講義1-3】相談支援概論 相談支援の基本的視点Ⅱ
			【講義1-4】相談支援概論 相談支援に必要な技術
			【講義2】障害者総合支援法及び児童福祉法の理念・現状とサービス提供プロセス
			【講義3】障害者総合支援法及び児童福祉法における相談支援(サービス提供)の基本
			【講義4】相談支援におけるケアマネジメント手法とそのプロセス
			【講義5】相談支援における家族支援と地域資源の活用への視点

※映像配信については、科目の順番等変更になる場合もあります。

	日程及び場所	時 間	カリキュラム
5日目	【1コース】 令和6年10月16日(水) 会場: 小田原合同庁舎 【2コース】 令和6年10月23日(水) 会場: 厚木商工会議所	9:30～9:40	【オリエンテーション】
		9:40～10:35	【セクション1講義/演習】相談受付、初期相談(インテーク)
		10:35～10:50	【セクション2講義/演習】アセスメントの視点
		10:50～11:20	【ワーク1講義/演習】アセスメントの技術
		11:20～12:10	【ワーク2講義/演習】ニーズ把握及び整理の視点
		13:10～16:10	【ワーク2/3演習】ニーズ整理の技術、本人像の共有
		16:10～17:00	【振り返りとガイダンス】
6日目	【1コース】 令和6年10月17日(木) 会場: 小田原合同庁舎 【2コース】 令和6年10月24日(木) 会場: 厚木商工会議所	9:30～9:35	【オリエンテーション】
		9:35～10:25	【ワーク4講義/演習】本人の意向とニーズを踏まえた目標設定
		10:25～12:40	【ワーク5講義/演習】サービス等利用計画の作成
		13:40～15:30	【ワーク6講義/演習】サービス担当者会議、評価及び終結
		15:30～17:00	【振り返り】演習2日間の振り返り 【ガイダンス】実習の説明

※【相談支援プロセス実習①】実習ガイダンス後 各受講者が支援対象者を設定し演習事例を作成します。

インターバル (実習)	約3週間～1ヶ月間	【相談支援プロセス実習①】 受講者が関わっている支援対象者の協力を得て、《インテーク・アセスメント》を行い、支援方針を整理する。 ※指定様式、他指定様式に準ずる独自様式。 ※インテーク・アセスメント 支援対象者との関係性の構築を意識し、支援対象者の本人像を全体的に把握する視点で行う(ストレングス、支援対象者の周辺における社会資源等を含む。)	
7日目	【1コース】 令和6年11月13日(水) 会場:小田原合同庁舎 【2コース】 令和6年11月18日(月) 会場:厚木商工会議所	9:30～10:00	【オリエンテーション】
		10:00～16:40	【演習2-1】アセスメント及び支援方針の報告と検討(GSVの体験)(うち1時間の休憩含む)
		16:40～17:00	【振り返り】演習3日目の振り返り 【ガイダンス】実習の説明
インターバル (実習)	約3週間～1ヶ月間	【相談支援プロセス実習②】 相談支援プロセス実習①及び演習を踏まえ、《再アセスメント・ニーズ整理・サービス等利用計画の作成》を行う。 ※指定様式、他指定様式に準ずる独自様式。 《地域支援に関する情報収集》 地域の相談支援体制、社会資源等について確認する。	

※【相談支援プロセス実習②】実習ガイダンス後 各受講者が支援対象者を設定し演習事例を作成します。

	日程及び場所	時 間	カリキュラム
8日目	【1コース】 令和6年12月12日(木) 会場:小田原合同庁舎 【2コース】 令和6年12月25日(水) 会場:厚木商工会議所	9:30～10:00	【オリエンテーション】
		10:00～15:00	【演習2-2】再アセスメント及び支援方針の報告と検討
		15:00～16:40	【演習3-1】再アセスメント、プランニング演習
		16:40～17:00	【振り返り】演習4日目の振り返り 【ガイダンス】実習の説明
9日目	【1コース】 令和6年12月13日(金) 会場:小田原合同庁舎 【2コース】 令和6年12月26日(木) 会場:厚木商工会議所	9:30～9:50	【オリエンテーション】
		9:50～12:40	【演習3-2】再アセスメント、プランニング演習
		13:40～14:10	【演習3-3】ケアマネジメントプロセス演習の振り返り
		14:10～16:00	【演習3-4】グループ発表
		16:00～16:40	【振り返り】グループでの振り返り、全体まとめ
		16:40～17:00	修了証書授与、事務連絡

※インターバル実習の演習事例は必ず作成しご提出ください。提出ができない方は受講が認められませんのでご注意ください。

※内容・時間等変更する場合がございます。休憩等の詳細は当日のカリキュラムにてご案内します。

相談支援従事者初任者研修の受講要件（実務経験）

業務 範囲	業務の内容	経験 年数
障害児者の保健・医療・福祉・就労・教育の分野における支援業務	ア 平成18年10月1日時点で、下記に掲げる事業等において、同年9月30日までの間に相談支援の業務及びその他準ずる業務に従事している者で必要経験年数を満たす者 <ul style="list-style-type: none"> ○ 旧障害児相談支援事業、身体障害者相談支援事業、知的障害者相談支援事業 ○ 精神障害者地域相談支援センター ○ その他これに準ずる事業等(a) 	3年以上
	イ 相談支援機関・施設等において相談支援の業務に従事する者 <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業、旧障害児相談支援事業、身体障害者相談支援事業、知的障害者相談支援事業、居宅介護支援事業、介護予防支援事業 ○ 児童相談所、身体障害者更生相談所、知的障害者更生相談所、精神障害者地域生活支援センター、福祉事務所 ○ 障害児入所施設、障害者支援施設、老人福祉施設、精神保健福祉センター、救護施設、更生施設、介護老人保健施設、介護医療院 ○ その他これに準ずる事業等(b) 	5年以上
	ウ 病院若しくは診療所において、相談支援の業務に従事する者で以下のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> (1) 社会福祉主事任用資格を有する者 (2) 介護職員初任者研修・訪問介護員2級以上に相当する研修を修了した者 (3) 国家資格等※3を有する者 (4) イに掲げる業務に1年以上従事した者 	
	エ 就労支援に関する施設において、相談支援業務や、その他これに準ずる業務に従事する者 <ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター ○ その他これに準ずる業務(c) 	
	オ 特別支援学校その他これに準ずる機関において、就学相談・教育相談・進路相談の業務に従事する者 <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校 ○ その他これに準ずる機関(d) 	
	カ 施設及び医療機関等における介護の業務に従事する者 <ul style="list-style-type: none"> ○ 障害児入所施設、障害者支援施設、老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、医療法に規定する療養病床、その他これに準ずる施設 ○ 障害児通所支援事業、障害福祉サービス事業、老人居宅介護等事業、その他これに準ずる事業 ○ 病院若しくは診療所、薬局、訪問看護事業所 ○ その他これに準ずる施設(e) 	10年以上
	キ 上記②直接支援の業務に従事する者で、次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> (1) 社会福祉主事任用資格を有する者 (2) 相談支援の業務を行うために必要な知識及び技術を修得したものと認められる者 (介護職員初任者研修・訪問介護員2級以上に相当する研修を修了した者) (3) 保育士 (4) 児童指導員任用資格、精神障害者社会復帰施設指導員任用資格者 	5年以上
	ク 上記①の相談支援の業務及び上記②の介護等の業務に従事している期間が通算して3年以上かつ国家資格等※3による業務に5年以上従事している者	—

(必要な経験年数※4は、通算期間)

【その他これに準ずる事業（施設）の例】

a	障害児（者）地域療育等事業、市町村障害者生活支援事業 等
b	保健所、市町村の相談窓口業務、児童発達支援センター、身体障害者更生施設、身体障害者療護施設、身体障害者授産施設、身体障害者福祉センター、知的障害者援護施設、知的障害者地域生活援助、精神障害者社会復帰施設、精神障害者地域生活援助、福祉型及び医療型障害児入所支援（知的障害児施設、自閉症児施設（第一種、第二種）、盲児施設、ろうあ児施設、肢体不自由児施設、肢体不自由児療護施設、重症心身障害児施設）、知的障害児通園施設、指定発達支援医療機関、地域活動支援センター、市町村から補助または委託を受けている作業所等、旧身体障害者福祉ホーム、旧知的障害者福祉ホーム 等
c	地域就労援助センター 等
d	小学校及び中学校の特別支援学級 等
e	身体障害者更生施設、身体障害者療護施設、身体障害者授産施設、身体障害者福祉センター、旧知的障害者デイサービスセンター、知的障害者更生施設、知的障害者授産施設、知的障害者通所寮、旧知的障害者福祉ホーム、知的障害者地域生活援助、精神障害者社会復帰施設、精神障害者地域生活援助、福祉型及び医療型障害児入所支援（詳細、前述のとおり）、指定発達支援医療機関、地域活動支援センター、市町村から補助または委託を受けている作業所等、障害者自立支援法施行以前の身体障害者居宅介護・知的障害者居宅介護・児童居宅介護・精神障害者居宅介護・身体障害者デイサービス、障害児通所支援（児童デイサービス、知的障害児通園施設、難聴幼児通園施設、肢体不自由児通所施設、児童発達支援事業所、重症心身障害児（者）通園事業（補助事業）、児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援）、児童発達支援センター 等

※1 相談支援の業務

身体上若しくは精神上の障害があること又は環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の日常生活の自立に関する相談に応じ、助言、指導その他の支援を行う業務その他これに準ずる業務

※2 介護等の業務

身体上若しくは精神上の障害がある者につき、入浴、排せつ、食事その他の介護を行い、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行う業務

※3 国家資格等

医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、視能訓練士、義肢装具士、歯科衛生士、言語聴覚士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、管理栄養士、栄養士、精神保健福祉士、公認心理師

※4 必要な経験年数の従事日数の考え方

1年以上の実務経験とは、業務に従事した期間が1年以上であり、かつ、実際に業務に従事した日数が1年当たり180日以上であることを言うものとする。例えば、5年以上の実務経験であれば、業務に従事した期間が5年以上であり、かつ、実際に業務に従事した日数が900日以上であることを言う。

（H18.8.24「障害保健福祉関係主管課長会議」参考資料②より参照）

☆ 本資料は、初任者研修受講希望者向けに神奈川県で作成した実務経験の参考資料です。詳細については、「指定障害児相談支援の提供に当たる者としてこども家庭庁長官が定めるもの（平成24年3月30日厚生労働省告示第225号）」、「指定地域相談支援の提供に当たる者として厚生労働大臣が定めるもの（平成24年3月30日厚生労働省告示第226号）」、「指定計画相談支援の提供に当たる者としてこども家庭庁長官及び厚生労働大臣が定めるもの（平成24年3月30日厚生労働省告示第227号）」をご確認ください。